

北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクト 岩手県立大学の取組状況（令和2年度）

資料②

令和3年3月23日現在

◆調査分析

A 地域協働研究(ステージⅠ)[目標 4件(R3新規)]

内容 地域課題を解決する方策を策定するための調査研究

状況 北いわて地域をフィールドとする研究課題5件（R2新規 当初3件、追加公募2件）

- ①「**地域介護福祉事業者での新技術を活用した現場の効率化と働き方改革**」（二戸市、雫石町）【**地域産業**】
担当教員：社会福祉学部 宮城好郎教授
- ②「**公的サービスに依存しない介護予防個別プログラムの構築**」（久慈市）【**快適な社会**】
担当教員：看護学部 渡辺幸枝講師
- ③「**連携・協働時代の学校と外部組織との連携に関する実践的研究**」（八幡平市）【**人材育成**】
担当教員：高等教育推進センター 渡部芳栄准教授
- ④「**“スマート・ビレッジ”九戸村の実現に向けた課題抽出とソリューションの模索**」（九戸村）【**快適な社会**】
担当教員：総合政策学部 高嶋裕一教授
- ⑤「**道の駅「青の国ふだい」の強み・ポテンシャル分析**」（普代村）【**地域産業、交流人口**】
担当教員：総合政策学部 新田義修准教授

◆人材育成等

F 出前講座（久慈市、二戸市、一戸町）[目標 3回(R2実施)]

概要 県からの委託を受けて行う、北いわての未来を担う人材の育成に向けた、先端技術や最新知識等への理解を促すための出前講座の開催（中学校1校、高等学校1校、地域の企業ネットワーク組織と連携した社会人向け1回）

状況 8月3日契約締結、久慈市立山形中学校(11/20、講師：ソフトウェア情報学部 鈴木彰真准教授)、
県立一戸高等学校(12/17 講師：同)、二戸市内で社会人向け公開講座を開催(1/27、講師：総合政策学部 近藤信一准教授)

◆調査分析

G 地域連携コーディネーター配置 植田真弘名誉教授

内容 北いわてにおける地域課題の調査分析・プロジェクト創出

◆モデルプロジェクト創出・推進

H 産業技術支援アドバイザー配置 村田嘉利名誉教授

内容 北いわてにおける地域産業の調査分析・アパレル製造業への技術支援

◆情報発信等

I プレスリリース等

内容 モデルプロジェクトの研究成果や人材育成の出前講座等の各種取組の周知を随時行う。

状況 モデルプロジェクトを実施中又は準備中のため、現時点での実績はなし。

J シンポジウム[目標 年1回]

内容 プロジェクトの成果紹介、関係者によるディスカッション（3/23開催）。

◆取組プラットフォーム構築

K 北いわて産業・社会革新推進部門(設置済)

内容 県と県立大との連携協力協定に基づき設置

状況 県と県立大との連絡会議（企画調整・情報共有）四半期毎 3回程度

※「戦略的研究プロジェクト」「地域協働研究」については、研究内容に応じて、当プロジェクトとの連携を図っていくもの。

※凡例 緑色：本学自主事業 黄色：本学・県共同事業 桃色：県からの受託研究・事業

◆モデルプロジェクト創出・推進

B 地域協働研究(ステージⅡ)[目標 1件(R3新規)]

内容 研究成果を実装する活動

状況 北いわて地域内を活動フィールドとする研究課題2件（H31継続1件、R2新規1件）

- ①「**北いわてにおける生活支援型コミュニティづくり**」(岩泉町、岩手町)【**快適な社会**】
担当教員：社会福祉学部 齋藤昭彦教授
- ②「**中小縫製企業のIoTやAIなど新技術活用による経営基盤強化と女性の雇用拡大**」(二戸市、久慈市)【**地域産業**】
担当教員：ソフトウェア情報学部 植竹俊文准教授

C 北いわて・三陸地域活性化推進研究(R2新規)[目標 4件(R2新規)]

内容 北いわて・三陸地域内の活性化や東日本大震災津波・令和元年台風19号災害の復興に資する研究

状況 当初分3件、追加公募分4件

- ①「**北いわて・三陸コミュニティの魅力を活かした課題解決法の再発見に向けた予備的研究**」【**快適な社会**】
担当教員：社会福祉学部 宮寺良光准教授
- ②「**小学生による地域資源地図作成を通じたみちのく潮風トレイル魅力・認知度向上**」【**地域産業、交流人口**】
担当教員：総合政策学部 島田直明准教授
- ③「**岩手県における新型コロナウイルス感染者ゼロの要因と地域再生への示唆**
—感染者発生日が最遅の都道府県である岩手県の震災・台風被災地を中心としたアンケート調査—」【**快適な社会**】
担当教員：総合政策学部 柴田但馬教授
- ④「**岩手県立水産科学館における青少年向けの水産教育ガイドシステムの開発と構築**」【**人材育成、地域産業**】
担当教員：ソフトウェア情報学部 蔡大維准教授
- ⑤「**医療的ケア児・者の支援体制に関する調査研究**」【**快適な社会**】
担当教員：看護学部 大久保牧子講師
- ⑥「**がん看護専門看護師による相談ステーション開設に関する予備調査**」【**快適な社会**】
担当教員：看護学部 内海香子教授
- ⑦「**県内企業におけるデザイン人材のマッチングとデザイン経営の実践**」【**地域産業**】
担当教員：総合政策学部 三好純矢講師

D 戦略的研究プロジェクト[目標 5件(R2実施)] ☆研究成果が具体化した段階での実装を想定

内容 地域課題を解決するための学際的領域を重視した特色のある研究を推進

状況 6件 ※研究内容により北いわてゾーンプロジェクトとの連携の程度は異なるもの

- ①「**自分らしく生きることのできるまちづくり**」【**快適な社会**】研究リーダー：社会福祉学部 齋藤昭彦教授
- ②「**インテリジェント・ファクトリ**」【**地域産業**】研究リーダー：総合政策学部 近藤信一准教授
- ③「**マルチモーダルインターフェース**」【**地域産業**】研究リーダー：ソフトウェア情報学部 プリマ・オキ・ディッキ准教授
- ④「**北国 IoT**」【**快適な社会**】研究リーダー：ソフトウェア情報学部 新井義和准教授
- ⑤「**東日本大震災津波被災地等における食産業クラスターの新展開**」【**地域産業**】研究リーダー：総合政策学部 新田義修准教授
- ⑥「**地域の公共交通のサステナブル化**」【**快適な社会**】研究リーダー：総合政策学部 宇佐美誠史准教授

E 受託研究

概要 県からの委託を受けて行う、北いわての先進的で持続可能な社会づくり及び地域産業の振興に向けた調査研究

- (1)「**北いわて地域コミュニティ計画策定支援調査**」（洋野町）【**地域づくり**】
内容 地域住民はもとより地域内の社会福祉施設や事業者が主体となって地域課題を解決していく取組が、過疎・高齢化により担い手が不足している中山間地域の集落の持続性を高めるうえで重要な要素となることを明らかにするための実践的な調査研究
状況 8月21日契約締結
担当教員：社会福祉学部 宮城好郎教授
- (2)「**北いわて地域交通向上調査**」（八幡平市）【**交流人口、快適な社会**】
内容 高齢者等の移動手段や観光客の二次交通となりうる公共交通体系が十分ではない中山間地域におけるデマンド型交通の導入・活用の実証に向けた調査研究及び利用者の利便性向上や導入後の運行改善等に資する安価なツールの設計・開発
状況 9月30日契約締結
担当教員：総合政策学部 宇佐美誠史准教授
- (3)「**北いわてシビックテック実証調査**」①軽米町他【**地域産業**】、②久慈市【**再生可能エネルギー**】
① 農業分野における生産管理や労務管理などの管理部門へのAI・IoT等の先端技術の導入・活用に向けた調査研究
状況 8月21日契約締結
担当教員：総合政策学部 近藤信一准教授
② エネルギー費用の域外流出の抑制や再生可能エネルギーの地産地消と地域循環を進めるための自治体新電力企業の取組事例の横展開に向けた調査研究
状況 8月21日契約締結
担当教員：宮古短期大学部 松田淳教授、鈴木将人講師